

### 実質赤字比率

実質赤字比率

一般会計等の実質赤字額

標準財政規模

=

=

### 令和3年度決算に基づく実質赤字比率

[単位：千円]

一般会計	1,044,354
公共用地先行取得事業特別会計	0

標準財政規模	27,115,687
--------	------------

赤字額なし

### 連結実質赤字比率

連結実質赤字比率

全会計の収支額の合計額

標準財政規模

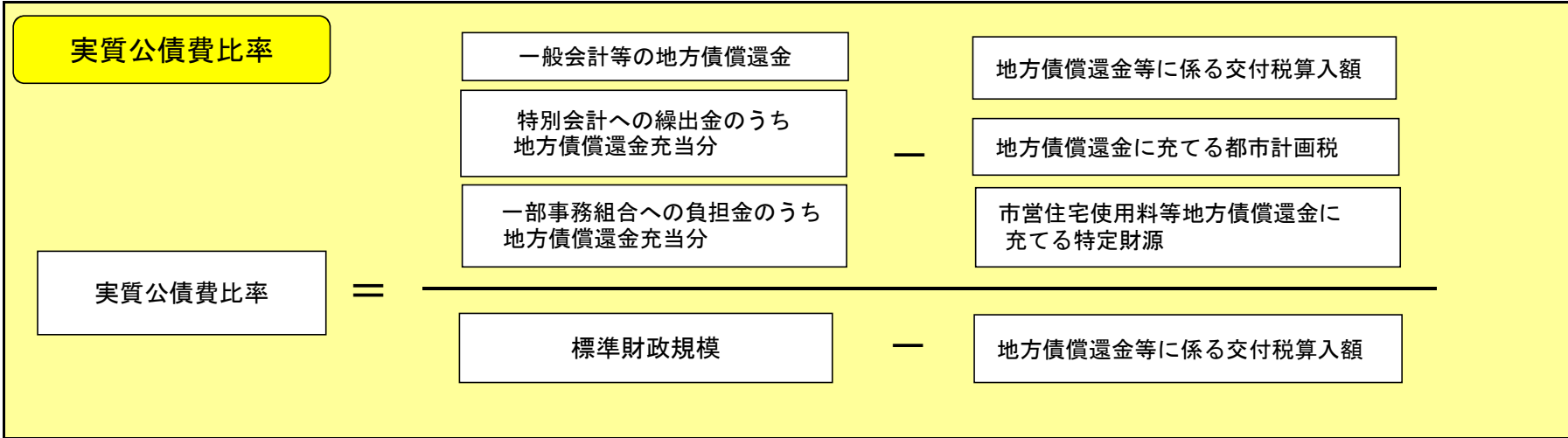
### 令和3年度決算に基づく連結実質赤字比率

[単位：千円]

対象となる会計	実質収支
一般会計	1,044,354
公共用地先行取得事業特別会計	0
国民健康保険事業特別会計	536,549
介護保険事業特別会計	332,073
競輪事業特別会計	139,761
後期高齢者医療特別会計	5,978
水道事業会計	1,493,186
公共下水道事業会計	123,207
地方卸売市場事業特別会計	0
会計収支 計	3,675,108

標準財政規模	27,115,687
--------	------------

赤字額なし



**令和3年度決算に基づく実質公債費比率**

[単位：千円]

一般会計地方債償還金	3,555,806
地方債償還金に充てた繰出金	191,338
水道事業	996
公共下水道事業	190,342
別枠速見地域広域市町村圏事務組合への負担金	372,590
債務負担行為の利子補給金	0
一時借入金の利子	0
<b>償還金等 計</b>	<b>4,119,734</b>

地方債償還金等に係る交付税算入額	2,614,308
地方債償還金に充てる都市計画税	489,652
住宅使用料等地方債償還金に充てる特定財源	105,128
<b>償還金等充当額 計</b>	<b>3,209,088</b>

令和3	3.71671%
令和2	2.30329%
令和元	2.81681%
3ヵ年平均※	
2.9%	

$$\frac{\text{標準財政規模 } 27,115,687}{\text{地方債償還金等に係る交付税算入額 } 2,614,308} = \text{令和3年度 } 3.71671\%$$

※比率は元年度～3年度の3年平均のため 2.9%

令和2年度決算に基づく実質公債費比率

[単位：千円]

一般会計地方債償還金	3,129,582
地方債償還金に充てた繰出金	208,542
水道事業	1,183
公共下水道事業	207,359
別枠速見地域広域市町村圏事務組合への負担金	371,490
債務負担行為の利子補給金	0
一時借入金の利子	0
償還金等 計	3,709,614

地方債償還金等に係る 交付税算入額	2,561,320
地方債償還金に充てる都市計画税	506,594
住宅使用料など地方債償還金に充てる特 定財源	101,416
償還金等充当額 計	3,169,330

—

=

令和2年度  
2.30329%

標準財政規模 26,018,368

—

地方債償還金等に係る交付税算入額 2,561,320

令和元年度決算に基づく実質公債費比率

[単位：千円]

一般会計地方債償還金	3,145,961
地方債償還金に充てた繰出金	215,567
水道事業	1,156
公共下水道事業	214,411
別枠速見地域広域市町村圏事務組合への負担金	371,222
債務負担行為の利子補給金	0
一時借入金の利子	0
償還金等 計	3,732,750

地方債償還金等に係る 交付税算入額	2,462,113
地方債償還金に充てる都市計画税	514,894
住宅使用料など地方債償還金に充てる特 定財源	116,826
償還金等充当額 計	3,093,833

—

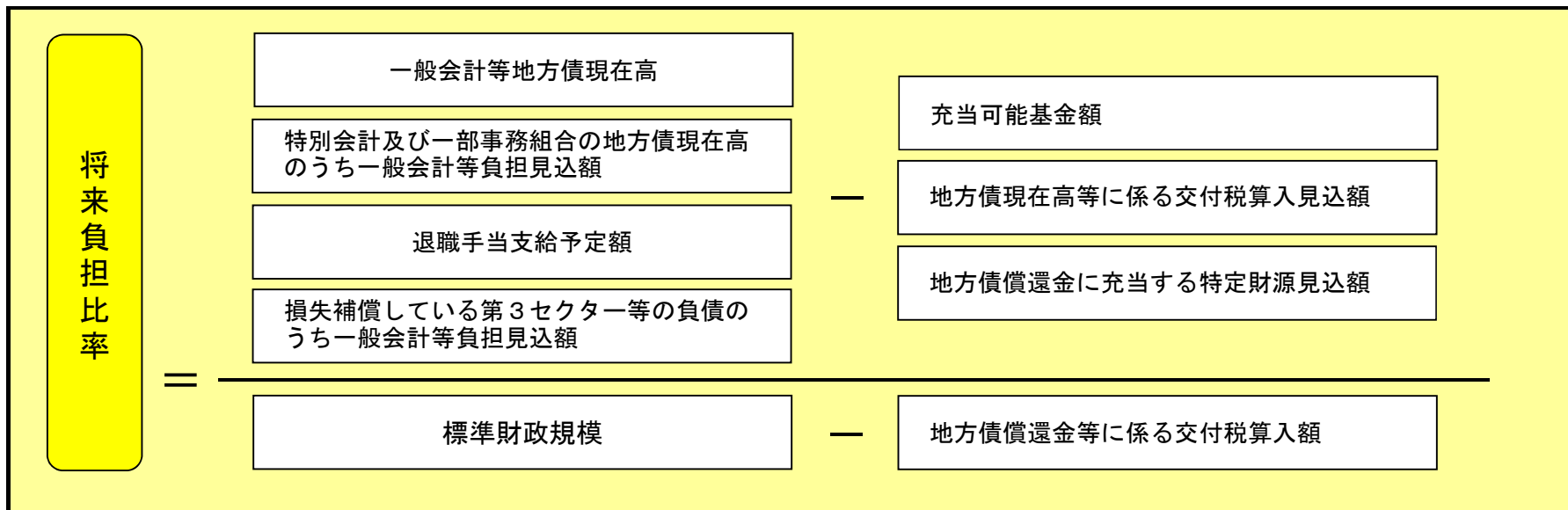
=

令和元年度  
2.81681%

標準財政規模 25,144,420

—

地方債償還金等に係る交付税算入額 2,462,113



令和3年度決算に基づく将来負担比率

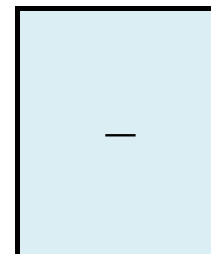
[単位：千円]

一般会計地方債現在高	38,318,843
特別会計の地方債償還金等への繰入見込額	2,161,123
水道事業	9,499
公共下水道事業	2,151,624
別枠速見地域広域市町村圏事務組合への負担見込額	3,184,821
退職手当負担見込額	5,027,451
大分県信用保証協会の負債に対する負担見込額	0
<b>将来負担額 計</b>	<b>48,692,238</b>

充当可能基金残高	20,783,509
地方債現在高等に係る交付税算入見込額	31,011,131
地方債償還金に充当する特定財源見込額	7,057,707
都市計画税	4,149,986
市営住宅使用料	2,907,721
<b>充当可能財源等 計</b>	<b>58,852,347</b>

標準財政規模	27,115,687
--------	------------

地方債償還金等に係る交付税算入額	2,614,308
------------------	-----------



## 資金不足比率

$$\text{資金不足比率} = \frac{\text{各公営企業ごとの資金不足額}}{\text{事業の規模（営業収益相当額）}}$$

### [対象となる特別会計]

水道事業会計

公共下水道事業会計

地方卸売市場事業特別会計

### 令和3年度決算に基づく資金不足比率

#### 水道事業会計

[単位：千円]

資金不足額 ▲ 1,493,186

事業の規模（営業収益） 2,128,921

資金不足額  
なし

#### 公共下水道事業会計

[単位：千円]

資金不足額 ▲ 123,207

事業の規模（営業収益） 1,067,166

資金不足額  
なし

#### 地方卸売市場事業特別会計

[単位：千円]

資金不足額 0

事業の規模（営業収益） 22,393

資金不足額  
なし